よくある質問

提出物

Q1. 参加申込期間内に手続きが間に合いそうにありません。
事前に電話をすれば遅れてもいいですか？

A1. Web 申込み期間に間に合わなければ参加できません。電話をいただいても受付できません。
人数は予定で構いません。
申込期間･･･4 月 1 日(火)0:00～ 4 月17日(木)23:59 まで ※Web 申込

Q2. プログラム原稿が締め切り日時までに送信できません。

A2. プログラム原稿が締め切り時刻までに送信できないと参加不可になります。
締切時刻が迫るとアクセスが殺到し、システムの反応が悪くなる恐れがあります。
早めの入力と提出をお願いいたします。
申込期間･･･6 月1日(日)10:00 ～ 6 月 17 日(火)17:00 まで

Q3. A 用紙･B 用紙･CD が提出期間に郵送する事ができそうにありません。
事前に電話をすれば遅れてもいいですか?

A3. A 用紙等、提出物が期日までに届かないと参加不可となります。
提出物は提出期間最終日の消印有効ですので、遅れないように送付してください。
提出期間･･･6 月1日(日)～ 6 月 17 日(火) ※当日消印有効

Q4. 提出物の送付に「ゆうパック」「レターパックプラス(赤)」を使ってもいいですか？

A4. 「ゆうパック」は消印が確認できないため使用できません。
他の方法であっても消印の確認ができない方法では提出できません。
また、対面受け取りの発送物は受け付けられません。 ※レターパックライト(青)は可

参加登録費

Q1. 顧問登録料･個人参加料の振込みが間に合いそうにありません。

A1. 入金期間内にホームページで確認の上、期日内に銀行振込またはコンビニ決済で支払いしてください。(※学校申込はクレジット決済不可)
締切厳守となりますので、余裕をもってお振込みください。
入金期間･･･ 6月27日(金)～ 7 月9日(水)15:00 まで

Q2. 顧問がきっかけ出しをします。その場合、きっかけ出しとしての参加料が別途必要なのですか？

A2. 必要ありません。

Q3. 参加者には大会プログラム冊子がもらえると聞きました。両部門に出演するので、2 冊もらえるのですか？

A3. 1 人につき 1 冊の配布となります。

Q4. 大会前に骨折してしまい、出演できそうにありません。出演者数が変更となります。どうすればいいですか？

A4. 傷病等、やむを得ない理由の場合は、AJDF 東京分室へ出演者変更届（大会ホームページ参照）を送付してください（要項 p.4,9,21）。8 月 1 日以降は、大会受付に出演者変更届の原本も提出してください。

Q5. 出演する部員以外に体育館での練習に同行したい部員がいる場合は体育館に入ることはできますか？

A5. 体育館入館の登録が必要です。登録した部員には、体育館入館証が発行され、体育館での開会式や練習のために入館できます。指導や荷物管理のために部員以外の方が入館される場合は「指導者登録」が必要となります。ただし、登録者に中学生を含めることはできません。

上演

小道具

Q1. 小道具を使いたいのですが、楽屋・舞台袖で組み立てられますか？

A1. **楽屋・廊下などでの小道具の組み立て・解体は禁止（舞台上は可）**です。小道具に変化を加える場合は、アナウンス終了後から可能なので、アナウンス終了後であれば、舞台袖で組み立てることは可能です（アナウンス前は、組み立てられません）。

また、上演の妨げとなる可能性のある小道具は、「上演打合」などで舞台監督から変更を指示する場合があります。要項 p.16（4）①

Q2. 小道具について「一辺 50cm の立方体の中に収まる範囲の大きさであること」と記載されていますが、舞台上で広げたり、伸ばしたりすることは可能でしょうか。もしくは、常に一辺 50cm の立方体に収まる状態でないといけないのでしょうか？

A2. この箱に収まるサイズで持ち運びを行えるものであれば、使用は可能です。要項p.15－16 （4）①

Q3. 作品終了時、舞台上で小道具が「一辺 50cm の立方体の中に収まる範囲の大きさ」よりも大きいサイズになっています。そのまま、上手に退場していいですか？

A3. 安全のため、元の既定のサイズに戻してから退場してください。 要項 p.16（4）①

Q4. 小道具に「キャスター」が付いています。

違う舞台で上演した時に、リノリウムを傷つけることはありませんでした。使用して構いませんか？

A4. 神戸文化ホールでは、非常に柔らかいリノリウムを使用しています。キャスターなどでリノリウムを傷つけてしまうと、今後ホールをお借りできない事態に発展する可能性もあります。

小道具にキャスターが付いている場合は、必ず「養生」を行ってください。最悪、キャスターがリノリウ

ムを傷つける可能性がある場合、大会当日、小道具の使用を禁止することがありますので、十分に気をつけて下さい。また、そのような事態となった場合、規定違反となる場合があります。 要項 p.16(4)①、p.23 5④、⑤

Q5. B 用紙提出締切後、「小道具」を増やしたいのですが可能ですか？
また、「小道具」を大きくしても良いですか？

A5. B 用紙提出後の「小道具」を増やすことやサイズを大きくすることは禁止です。
「小道具」を使用する際は、必ず B 用紙の所定欄に、「大きさ、数量、材質、使用場面、方法」等を具体的に明記して下さい。また、**個数が明記されていない場合は、1 つとみなします**ので、必ず使用個数を記載してください。「cm」や「m」などの書き間違いにもご注意ください。また、1つの道具の大きさに規定がありますので、注意してください。
35 回大会より、規定違反の恐れのある道具について、**舞台運営安全上問題がある場合を除き、係から事前に参加校へ道具の連絡・確認をすることはありません。** 要項 p.16(4)①
※B 用紙提出後、届け出以外の小道具を持ち込み、上演に用いた場合は、規定違反とみなされます。要項 p.23 5⑤

Q6. 参加発表部門で、バトントワリングのバトンを使いたいと思っています。小道具の規定を超えた大きさですが、使用できますか？

A6. 参加発表部門に限り、B 用紙提出前の事前申請および許可を得られた場合のみ、使用することができます。「AJDF 東京分室問い合わせフォーム」から、使用する道具の「大きさ、数量、材質、使用場面、方法」等の情報と、使用する道具の写真を送付してください。 要項 p.16(4)①

衣装

Q1. ローラーシューズは使用できますか？

A1. ローラーシューズの使用は禁止です。

Q2. 作品途中で「スカートを脱ぎます」「シャツを脱ぎます」「スカーフをはずします」「髪の毛をほどくのでゴムを取ります」「シューズを脱ぎます」。この場合、小道具になるのでしょうか？

A2. 身に着けているものが、身体から(手から)離れると小道具になります。
身体から離れても手から離れなければ衣装の一部ですが、その後外したものをポケットにしまったり、投げたり、別の人に渡したり、袖幕に置いたり等を行った場合は小道具扱いになります。 要項 p.17(4)②
その他、以下の点にも注意してください。
・衣装は、身体や衣装本体から著しく離れたりするなど、一人で持ち運びできない程の大きさは避ける。
・衣装、衣装の装飾品や付帯物が身体から離れ、舞台上に残ってしまい、次の上演に影響が出てしまった場合は、規定違反となる。 要項 p.23 5⑤
・作品中チームの判断により、マスクを着用して踊る場合は、作品中の着脱は許可しない(作品中、着用したまま踊り続けること)。

Q3. かつらや、首に巻くものは小道具になりますか？

A3. 身体から離れることがなければ、衣装になります。もし、身体から離れて使う事があれば、小道具になりますので、B 用紙の小道具欄に記載してください。 要項 p.17(4)②

創作コンクール部門　場当たり、参加発表部門　照明下見

Q1. 大学の試験日と重なってしまい、数名、「場当たり」に参加できない状況です。出演者が全員揃わなくても大丈夫でしょうか？

A1. 出演者は、全員揃っていなくても大丈夫です。

※創作コンクール部門「場当たり」および、参加発表部門「照明下見」に出演者が全員揃わない場合は、**必ず事前に「AJDF 東京分室　問い合わせフォーム」にてご連絡下さい。**また、楽屋係・上演係に連絡する必要がありますので、当日も登録(または参加校)受付で申し出てください

※「場当たり」「照明下見」に人数が揃わなくても、「小道具」に関しては、「上演打合」、「場当たり」、「照明下見」時にすべて持参してください。「衣装の脱ぎ着があれば小道具扱い」になるので必ず全て持参するようにしてください。

※小道具は、「上演打合」、「場当たり」、「照明下見」に持参しなかった場合は、本番で使用できません。要項 p.18 (6)②③

※「衣装」は、本番同様に着衣して「照明下見」に参加してください。

舞台・きっかけ出し係・作品の始め方

Q1. 創作コンクール部門で、舞台中央よりも上手寄りに小道具を設置する必要があります。出演者はすべて「下手」から登場します。その場合、上演の始まりと同時に「下手」から舞台上に小道具を設置した後、「上手」にハケて、舞台裏を通り、「下手」へ行くのですか？

A1. いいえ、違います。小道具を設置した後は、舞台裏ではなく、舞台上を通って「下手」へ移動してください。

Q2.小道具の移動についての質問です。舞台の後ろの通路を通る時、次の上演の妨げにならないかが心配です。次のチームに聞きに行った所、上演中に舞台の後ろを通る人はいないとのことでした。問題ありませんか？

A2. 舞台裏の通路は、ダンサーだけでなくスタッフなども通ります。道具を持っていても、必ず人とすれ違うことができなければなりません。また、他チームとの連絡、交渉などはいかなる場合も、勝手に行わないでください。その必要がある場合は、必ず係のスタッフに申し出てください。次チームに舞台裏を通るかどうかを聞くことは避けて下さい。

Q3. 作品が開始する時に、先に小道具だけを舞台上に置きたいのですが、アナウンス前に道具を置きに行ってもいいですか？

A3. いいえ、小道具に変化を与えることが許可されるのは、アナウンス終了後からです。アナウンスが終了した後に、小道具を舞台上へ置きに行くことは可能ですが、アナウンス前に舞台上へ小道具を置きに行くことはできません。 要項 p.16 (4)①

Q4. 作品終了時、小道具だけが下手舞台上(または下手袖)に残ってしまいます。どうすればいいですか？

A4. 作品終了時、下手舞台上(または下手袖)に残った小道具が、上手に退場するまでが作品時間となります。下手舞台上(または下手袖)に残った小道具を出演者が上手へ退場させてください。その際、タイムオーバーにならない様に注意してください。
もし、作品終了後、舞台上または下手袖に小道具を置いたまま、上手へ退場してしまった場合、次チームの上演を妨げましたので、審査係に報告します。要項 p.23　5. ⑤

Q5. 私のチームは人数が少なくてきっかけ出し係がいません。出演者は全員板付きで始まります。出演者が舞台上で Q を出してもよいですか？

A5. 残念ながら、それはできません。指導者にきっかけ出しをお願いするか、出演者の一人は板付きせず、下手できっかけを出してから舞台で踊って下さい。

Q6. 出演者の中にケガ人がいます。作品終了時、下手にいるので、上手に移動しなくてもいいですか？

A6. 出演者はすべて上演後、上手へ退場してください。

B 用紙の記入

Q1：作品中に上手から出演する生徒 2 名は、下手から出て、舞台を横切って上手でスタンバイをすると思うのですが、B 用紙には、下手の所に人数を書けばよいですか？

A1: いいえ。違います。
出演者は全員が下手スタンバイをします。そして、上手出の出演者は作品上演前に、舞台を横切り、上手に移動します。作品中、上手から出演する人数は、B 用紙の「上手」の所に記入してください。
要項 p.15 (3)③

伴奏音楽

Q1. PC やスマートフォンのアプリに入っている音を使用したいと思っているのですが、使用は可能ですか？

A1. 音源データは、音楽著作権のあるものや作品上演に使用出来ないもの(違法)もあるので、各グループで使用出来る音源であることを「必ず確認」してください。著作権の管理者が外国にある場合などは、連絡に時間がかかることがあるので注意してください。要項 p.10-11、p.13-14 4.(2)e、別紙資料『音楽著作物に関するお知らせ』

音楽著作物の使用について

Q1. JASRAC や NexTone が管理している内国作品の楽曲も使用申請をしないといけないのでしょうか？

A1. JASRAC と NexTone の検索サイトで確認し「〇」となっている楽曲は、大会終了後に AJDF 実行委員会より一括申請します。それ以外の楽曲は、各校・各グループで使用申請を行い、権利者に使用許諾を得た後「使用曲目報告書」に記載し、使用してください。
詳しくは、別紙資料『音楽著作物に関するお知らせ』をよく確認してください。

Q2. フローチャートに「ダンスを振付してよい作品かどうか確認」とありますが、すべての使用曲を調べ

ないといけないのでしょうか。

A2. (1). JASRAC と NexTone が管理する「内国作品」はダンスを振付しても問題はありません。ただし、あくまでも「内国作品」として登録されている楽曲に限ります。作詞者、作曲者又はアーティストが日本人であっても「外国作品」として登録されている楽曲があります。振付利用を検討されている楽曲が「内国作品」として登録されているのか、「外国作品」として登録されているのかは、検索サイトでお調べください。

(2)JASRAC と NexTone が管理する「外国作品」と JASRAC と NexTone 以外が管理する楽曲は、必ず調べてください。著作権者のご意向にしたがっていただくことになります。著作権者が「振付については当社を通じて著作権手続きをしてください。JASRAC 申請は不要です。」と言われた場合はその旨記載してください。「振付については承知しましたので、JASRAC に申請してください。」と言われた場合は JASRAC への申請及び許諾を得たうえでご利用いただくことになります。

Q3. 使用楽曲への新たな振付を行う(ダンスの伴奏音楽として使用する)ことについて、許諾が下りる期間はどれぐらいかかるのでしょうか？

A3. JASRAC の「外国作品」を例にしますと、各楽曲の著作権者に新たに振付することについて確認が必要です。各著作権者のご意向次第で、各権利者によって期間は異なります。仮に著作権者から「JASRAC に申請してください」と指示があった場合は、JASRAC にて許諾請求となり、申請から2～3週間が目安となるそうです。

Q4. 「使用曲目報告書」の提出締切日までに、権利者から使用許諾の返事がない場合、その楽曲を使用してもいいでしょうか？

A4. AJDF 大会で使用が認められるのは、権利者から使用許諾が得られた楽曲のみです。権利者から使用許諾の返事が間に合わない場合は、その楽曲は使用しないでください。

Q5. 音楽出版社などの連絡先一覧について

A5. JASRAC のホームページに、主な管理出版者の連絡先が公開されております。
現在、在宅勤務等で連絡先が変更となっているケースもあるようですので、まずは、このリストの連絡先に連絡をしていただくか、各音楽出版社の連絡先を HP 等でご確認の上、お問い合わせをいただきますようお願いいたします。主な管理出版社の連絡先 URL
https://www.jasrac.or.jp/info/create/address.html

審査

Q1. 入選できませんでした。どこを修正したらいいでしょうか？

A1. 全作品の講評を、(公社)日本女子体育連盟発行の『女子体育』AJDF 報告特集号に掲載しますので参考にしてください。
なお、予選の結果については、作品名と学校名は非公開とし、予選通過グループの予選番号一覧と予選通過の得点を公式ホームページおよび公式インスタグラムにおいて公表します。要項 p.6 4.(1) ⑤

会場・楽屋

Q1. 練習場所を確保したいので、ロープを張っていいですか？

A1. 会場内のいずれの場所もロープ・テープ・チーム独自の衝立等を使用しての練習場所の確保は禁止されています。会場周辺の公園や屋外での練習も禁止です。

Q2. 会場へ乳幼児を連れて行きたいのですが入場できますか？

A2. 未就学児の入場は演技・収録の妨げになるおそれがありますので、入場いただけません。
また、当方ではお預かりできませんのでご了承ください。

Q3. 子どもが出演しているところを撮影したいのですができますか？

A3. 録音、録画、撮影等は禁止です。CD ラジカセやビデオカメラなどは持ち込みが禁止されています。
スマートフォンやタブレット端末など録音や録画可能な小型電子機器は鞄の中にしまってください。

Q4. 男子学生です。 舞台化粧がうまくできないので、同グループの女子にしてもらおうと思うのですがいいですか？

A4. 楽屋入り後の化粧の際、同じグループでも男女間の楽屋の行き来はできません。
自分で舞台化粧ができるよう練習をしておいてください。

Q5. 旅行バッグ（宿泊荷物等）は預かっていただけますか？

A5. 預かることはできません。各チームで管理してください。客席は非常に混雑するため安全面を考慮し、キャリーバッグの持ち込みは禁止しています。各グループの宿泊先またはホール内のロッカーを使用してください。但し有料ロッカーはホール開館時間のみ利用可、数は大変少ないので、注意してください。大ホールホワイエにキャリーバッグの一時置き場としてのスペースを設置しますが管理については各自で行い、大会本部は紛失・破損についての責任は一切負いません。

Q6. 練習できる場所はありますか？

A6. 大会 1 日目に創作コンクール部門出演校を対象とした「割り当て練習」会場を体育館に設けます。エリアの大きさや時間等の詳細は後日、ホームページにてお知らせします。

Q7. 「ウォームアップエリア」って何ですか？

A7. 楽屋入りの直前、本番での怪我防止を目的とした準備運動ができる場所です。楽屋内での練習は厳禁のため、ウォームアップエリアにてしっかりと動いてください。その他使用上の注意等、詳細は後日ホームページにてお知らせします。

Q8. 楽屋以外にメイクをしたり衣装に着替えたりできる場所はありますか？

A8. 楽屋として指定されていない場所での更衣・化粧は厳禁です。但し、割り当て練習の際は体育館更衣室での更衣のみ可能です。なお、体育館楽屋・ホール間のメイク・衣装着用状態での移動や各チーム宿舎等でベースメイクを済ませて会場入りする場合、一般の方の目に触れる意識を持ちながらマ

ナーある行動を心がけてください。

Q9. 休憩できる場所はありますか？

A9. 入場証または体育館入館証を着用の上、中央体育館観客席を待機場所として使用できます。ただし、長時間の滞在や荷物・貴重品を置きっぱなしにする等の行為はやめてください。音楽を流す、撮影、練習場所や楽屋のような使い方をするのも厳禁です。なお、大会初日の「登録受付」時間よりも早く（＝入場証・体育館入館証未受領）体育館に入館する場合、入場証・体育館入館証の申込人数・支払いが確認できる Web 画面を体育館受付にてご提示ください（人数確認のため、揃って入館）。

受付

Q1. 朝はあわただしいので、本番が終わってから、参加校受付を行ってもいいですか？

A1. それまでにお知らせしている内容や時間に変更がある場合があります。
また、出演者の確認もあるので、必ずホール到着時に受付をすませてください。

Q2. 出演予定であった生徒1名が怪我で出演できません。作品は欠場しますが、大会会場には行く予定です。「入場証」「プログラム」はもらえますか？

A2. 受け取ることはできますが、怪我等のやむを得ない理由で出演できない場合は、AJDF 東京分室へ出演者変更届（大会ホームページ参照）を送付してください。8 月1日以降は、大会受付に出演者変更届の原本も提出してください。

Q3. 予選が１日目で終了して２日目に上演はありませんが、２日目も参加校受付をするのでしょうか？

A3. 上演がない日は参加校受付の必要はありません。

鑑賞について

Q1. ダンスを鑑賞したいのですが有料ですか？また現地鑑賞チケットはどこで購入できますか？

A1. 有料で WEB にて販売します。販売方法等については大会要項にてご確認ください。詳細については大会ホームページで随時情報を更新していきます。

Q2. 現地鑑賞チケットは指定席ですか。

A2. 参加発表部門を除き全席指定席です。（学割席は学校ごとのエリア指定）

Q3. オンライン配信はありますか。

A3. オンライン配信はありません。

Q4. 会場でチケットを購入することはできますか。

A4. 会場では購入いただけません。すべて WEB での販売です。

Q5. 高校決選のチケットについて、前半・後半の出演校はいつ分かりますか。

A4. 予選での審査を経て、決選への出場校が決定する関係から、8月6日（水）の夜に大会ホームページで発表予定です。

Q6. 鑑賞中にトイレに行きたい場合など、上演の途中で、入場・退場する事はできますか。

A6. 各校の演技の合間（演技が終わり、次の学校の演技が始まるまで）であれば、入退場は可能です。ただし、各学校の演技の上演中は入退場することができません。

その他

Q1. 創作コンクール部門と参加発表部門はどう違うのですか？

A1. 創作コンクール部門は予選があり、舞踊家、舞踊評論家、舞踊研究者をはじめとした審査員による審査を行います。予選では、照明は地明かりのみとなります。参加発表部門は、予選がなく、ヒップホップや民族舞踊など、様々なダンスで参加することができます。出演の際、照明があります。

Q2.『サポちゃんズ』とは何ですか？

A2. 正式名称を『AJDF サポーターズ倶楽部』と言います。神戸大会出演経験者による大会支援集団です。

Q3. 5 月 31 日に予定されている事前説明会は出席しなくてはならないのでしょうか？

A3. この説明会は任意参加となります。この事前説明会は、オンラインで行いますが、その日の参加者全員で質疑応答を行う予定です。「大会に初めて参加する」「要項の内容の意味がわからない」など、質問や疑問がある場合は、事前説明会に参加して質問ください。担当者が回答いたします。

Q4. 高校予選の 2 日間のうち 1 日が、他の大会と重複する可能性があります。両方の大会に出場したいので、予選の日を、他の大会と重複しないように調整してもらうことはできますか？

A4. 理由の如何にかかわらず、予選の日を指定・調整することはできません。審査の公平性を保つために、ご理解ください。なお、出演順や予選がどちらの日になるかについては 5 月半ばごろまでにホームページ上で発表いたします。

Q5. 会場までのアクセスを教えてください

A5. 神戸市営地下鉄「西神・山手線」「大倉山」駅より徒歩 1 分
→西1番出口より右手すぐのところにあります。

・JR「神戸」駅より徒歩 10 分
→中央口改札を出て左にある北出口から北へ進んでください。

・各種私鉄「高速神戸」駅より徒歩 8 分
→東口改札を出て右にある楠公出口から北へ進んでください。

・神戸市営地下鉄

「海岸線」＜夢かもめ＞ 「ハーバーランド」駅より徒歩 12 分
→出口1と表示された方向へお進み頂き JR 神戸駅から北へ進んでください。
・お車でお越しの方へ
大阪方面から 阪神高速神戸線「京橋インター」下車→国道 2 号線を西へ走行→「東川崎交差点」を右折して直進→山手幹線「楠六交差点」を右折して直進→150m で神戸文化ホールへ。（車は「大倉山交差点」右折し大倉山駐車場へ）
姫路方面から 阪神高速神戸線「柳原インター」下車→国道 2 号線を東へ走行→「東川崎交差点」を左折して直進→山手幹線「楠六交差点」を右折して直進→150m で神戸文化ホールへ。（車は「大倉山交差点」右折し大倉山駐車場へ）

Q6. 会場の近くに駐車場はありますか？

A6. 大倉山駐車場（収容279台）が近くにございます。詳細は以下連絡先にお願いいたします。
連絡先：神戸市道路公社 電話 078-583-0234
大倉山駐車場 電話 078-382-0823